

平成22年4月13日

各位

上場会社名 株式会社 リミックスポイント
 代表者 代表取締役社長 吉川 登
 (コード番号 3825)
 問合せ先責任者 管理本部長 古田 雅之
 (TEL 03-6206-2220)

特別損失(減損損失)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)において特別損失(減損損失)を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月12日に公表した連結業績予想及び平成21年6月15日に公表した個別業績を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,102	8	△6	5	311.12
今回発表予想(B)	915	△180	△208	△638	△39,698.84
増減額(B-A)	△187	△188	△214	△643	
増減率(%)	△17.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,466	△245	△258	△475	△57,644.28

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	464	△40	△52	△23	△2,851.76
今回発表予想(B)	306	△216	△208	△440	△27,378.51
増減額(B-A)	△158	△176	△156	△417	
増減率(%)	△34.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	455	△385	△349	△518	△62,816.35

修正の理由

特別損失の計上については、当社の子会社である株式会社メガディー及び株式会社ディーシースクエアは、当社との相乗効果を出しながら、収益力の向上及び改善に取り組んでおりますが、最近の経済状況等から同社の業績等を保守的に検討した結果、子会社化当初の利益計画を達成することが難しい状況であると判断いたしました。
 その為、個別決算において、実質価値が著しく乖離した同社株式の評価損261百万円を特別損失に計上いたします。
 それに伴い、連結決算においては、のれん相当額の減損損失437百万円を特別損失として計上いたします。

個別業績予想につきましては、第4四半期において予定していた受託開発プロジェクトの大幅な落ち込みが主な要因となり、売上高が158百万円下回る見込みであります。また、純利益に関しましては、売上高の減少及び上記に記載のとおり特別損失を計上することにより、417百万円下回る見込みであります。
 連結業績予想につきましては、売上高については子会社において30百万円程度売上が下回る見込みとなったこと及び個別業績修正による影響により売上高187百万円下回る見込みであります。また純利益に関しましては、売上高の減少及び特別損失の計上により、643百万円下回る見込みであります。

以上